

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【児童発達支援】

公表:令和6年2月27日

事業所名:児童発達支援センター ニーニョス

保護者等数(児童数) 31名 回収数 14 割合 45 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13			1	・建物が可変らしくて色々な部屋もあって活動に合わせて場所を変えたりできていると思う	十分なスペースを確保し運用すると共に、お子様の情緒面に配慮し、環境設備を適宜行っております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13			1		職員の専門性を高めるため、内部、外部の研修等を通して自己研鑽に努めます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	13	1			・玄関の子どもが靴を履く所がどこでしていいのかわからず狭い。	靴の着脱の場所をお子さまが分かるように環境を見直し確保させていただきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	13	1				毎日の清掃、消毒を行い清潔な環境に気をつけています。感染症対策のため、教材などは消毒を行っています。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	14					療育や面談等で保護者様のご意見を十分にお聞き取りさせて頂き、個々のニーズを支援に繋げることができるよう努めます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14					「児童発達支援計画」は、全職員で話し合いの場を持ち作成にあたってあります。保護者様にも分かりやすい内容、説明、交付を行っています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	13			1		児童発達支援計画(個別支援計画)に沿って支援プログラムの考察、支援提供をさせて頂いております。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	12	1		1	・活動内容がたくさんあって楽しめていると思います。	毎回、お子さまの興味関心や好みを探りながら、療育プログラムを立案し又、立案した療育プログラムの意図や目的を保護者様と共有を図ります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9		1	4		事業所として交流活動の実績はありませんが、ご希望がありましたら、通園先との連携も図って参ります。
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13		1			不明点がある際には、いつでも職員にお声掛けいただき、お答えいたします。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	12	1		1		お子様のニーズを考慮しお子様一人一人の強みを引き出せるよう支援を行って参ります。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	9		1	4	・なかなか行けないのですがお声掛けし下さって助かります。	今年度、ペアレントプログラムとしては行っておりませんが、子どもの行動に関する保護者の皆様の不安に対し、行動の理解や対応方法などの助言を行うよう相談の体制を整えています。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	14					希望に応じて相談を受け付けています。また、定期的なモニタリング時に相談の時間を設けています。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	1			・お家や保育園での様子を熱心に聞いてアドバイスしてくださっています。	療育時の様子や支援計画のモニタリング、ご要望に応じた面談の際にお子さんの状況をお伝えできる体制を整えています。また相談ができることを周知できるよう努めます。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10		2	2		年に2回実施している家族会につきましては、保護者様同士の交流の場も含め、様々な講演会等を行っております。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	13	1				保護者様からのご意見、ご質問等は、ご遠慮なくお申し出頂けるよう、職員からお声かけする機会を設けます。また職員間での連携を図り、できるだけ迅速かつ丁寧に対応ができるような体制を整えます。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	2			・連絡帳や電話でこまめに様子を伝えてくれて嬉しいです。	送迎時の申し送りや連絡帳でお子さまの様子をお伝えしています。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11	1		2		毎月発行の月間予定表にて、月ごとの活動計画のお知らせを行っております。自己評価につきましては、ホームページにて公開を行っております。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	13			1		契約内容の説明会等で、十分に説明しますよう努めます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
非常時 等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されて いるか。また、発生を想定した訓練が実施されている か	11		1	2		各マニュアルを策定し会議等で対応 方法の確認を行っております。保護 者様への周知説明につきましては、 お伝えできるよう改善して参ります。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その 他必要な訓練が行われているか	12			2		毎月1回避難訓練、毎年1回防犯訓 練を行ない、緊急時に備え対応で きるようにしております。
満 足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	13	1			・歌をおぼえて帰ってき たり、作品を見ると楽し みにしているのではか と思います。	お子さまの興味関心や好みを探り、 プログラムを工夫するよう努めます。
	23 事業所の支援に満足しているか	12	2				保護者様のご協力の元、お子様の 成長を支えさせていただいておりま す。今後も、保護者様とお子様の気 持ちに寄り添い、成長を支えていけ るよう、職員一同努力してまいりま す。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表:令和6年2月27日

事業所名:児童発達支援センター

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			十分なスペースを確保している。お子様の特性により、配置等を変えお子様の情緒面の配慮を行っている。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			毎日の清掃を行い、各場所の責任者を設けチェックを行っている。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		毎年保護者様からの評価を実施し、改善へと活かしております。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		行った評価の結果を事業所へ掲示、ホームページで公表しております。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		ガイドラインに沿って支援内容を検討しております。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	○			
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		時間帯によって共有が難しい場合は回覧ノートを活用して共有しています。	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者様と日々の連絡帳のやりとりや電話連絡等の中で保護者様とのモニタリング、職員間でのモニタリングを行い見直しの必要性の判断を行っている。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○		医療的ケアが必要なお子様の登録なし。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要なお子様の登録なし。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
保護者への説明責任等	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○		
	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			
	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			新規契約時に、確認しアレルギーのあるお子様には、医師の指示書をご提出いただき対応している。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例は、職員会議等で職員間で共有し、書類作成し、管理している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎月のケース会議後に、虐待防止委員会を実施。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			新規契約時に十分に説明を行っている。やむを得ず、身体拘束を行う対象のお子様がいらっしゃらなかった。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【児童発達支援】

公表: 令和6年2月27日

事業所名: ニーニョスクラブ I

保護者等数(児童数) 25名

回収数 17

割合 68 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17					十分なスペースを確保し運用 しております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16			1		児童10人に対し指導員2人という国の 人員配置基準に加え、加算要件 を満たす人員配置を行っておりま す。保育士、言語聴覚士、作業療法 士など様々な福祉の分野で経験と 専門性を備えたスタッフで支援をさ せて頂いております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境 になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の 設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が 適切になされているか	15			2		事業所施設内、バリアフリー基準を 満たした設備になっております。利 用されるお子様にとって活動が分か りやすいよう構造化した活動を今後 とも心がけていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっ ているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっ ているか	16			1		毎日施設内の手すり等を含め清掃、 消毒を行っております。また、活動に よって、様々なスペースを活用でき るようになっております。
適切 な支援 の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析され た上で、児童発達支援計画が作成されているか	17					「児童発達支援計画」は、担当職員 だけでなく職員全員で話し合いの場 を持ち作成にあたっております。保 護者様にも分かりやすい内容、説明 を行っています。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドライン の「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援 (本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支 援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目 が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が 設定されているか	16			1		支援内容は、ガイドラインに沿っ た内容で提供させて頂いております。 また、面談時に細かな説 明等も行ってまいります保護者様 にも分かりやすい周知と説明を 行って参ります。。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	17					児童発達支援計画(個別支援計 画)に沿って支援提供をさせて頂 いております。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている か	16			1	・いつも楽しい活動あり がとうございます。	⇒様々な活動ができるように週ごと に運動、感触、リトミック、製作など計 画を立てております。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害 のない子どもと活動する機会があるか	13	1		3		事業所として交流活動の実績はあり ませんが、ご希望がありましたら、通 園先との連携も図って参ります。
保護 者へ の説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされ たか	17					今後も丁寧な説明に努めて参りま す。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供 すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき 作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援 内容の説明がなされたか	16			1	・本人に沿った内容で 計画して下さり嬉しい です。	⇒お子様お一人お一人のニーズを 考慮し個々の強みを引き出せるよう 支援を行って参ります。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・ト レーニング等)が行われているか	14	1		2		現在実績がありませんが、今後検討 してまいります。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の健康や発達の状況、課題について共通理解がで きているか	17					日々のフィードバックにてお子様の 状況や今後の課題についても分かり やすくお伝えしていきます。ご希望が ございましたら、連携する保育園、幼 稚園等も含めて担当者会議も行って いことができます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助 言等の支援が行われているか	17				・面談の際アドバイス 頂けて助かります。	⇒今後もいつでもご相談ください。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	1		1		5月と11月の年2回家族会を開催さ せていただきました。来年度も前期と 後期に分けて開催予定です。保護者 様同士の連携が図れるような内容を 検討し、講演会など多くの保護者の 方が参加いただけるようなものも企 画してまいります。また、今年度はご 参加が少なかったです。日程を早め にお伝えし、ご参加頂けるよう努め て参ります。ぜひ、ご参加下さい。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応 の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に 周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ 適切に対応されているか	17					いつでも、ご相談ください。ご希望が ございましたら、連携する保育園、幼 稚園等も含めて担当者会議も行って いことができます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17				・連絡ノート細かく(食事・排泄・様子)書いてくださりありがたいです。	⇒お子様療育時の様子等お知らせ致します。ご家庭での様子もぜひお聞かせください。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	17					毎月発行の月間予定表にて、月ごとの活動計画のお知らせを行っております。自己評価につきましては、ホームページにて公共を行っております。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	17					個人情報that書かれて書類等に関しては、事務所内に保管を行っております。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	14			3		各マニュアルを策定し会議等で対応方法の確認を行っております。保護者様への周知説明につきましては、お伝えできるよう改善して参ります。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14			3		毎月1回避難訓練、毎年1回防犯訓練を行ない、緊急時に備え対応できるようにしております。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	17				・いつも子どもに合った関わり方をして頂き、安心して預けることができます。子どもも先生達大好きです。ありがとうございます。・毎日様々な活動内容で息子は楽しみにしています!!・物心ついた時には通うのが当たり前だったので、いつも楽しみにしています。・いつも笑顔で帰宅する様子があり、楽しくすごせているんだと実感できます。・〇〇した〜と教えてくれたり、パソ行っただ〜と喜んでる様子です。・最初のころは行かないと言っていましたが最近では楽しく通っているみたいです。	⇒ありがとうございます。お子様楽しく通所して頂けるよう総合的に様々な活動を計画して参ります。ご家庭でも、どんな活動をしたか、お子様との会話もお楽しみください。
	23	事業所の支援に満足しているか	17				・親子共々支援に大変感謝・満足しております!ありがとうございます。・先生方がとても優しく接してくださるので、見習いたいしとてもありがたいと思っています。・いつもありがとうございます。・いろいろな企画してくださって家族も楽しいです。	⇒保護者様のご相談、お悩みに寄り添い、ご助言できるよう今後も職員の質の向上に努めて参ります。

⇒現在当法人では、就労されている保護者様、車のない保護者様、病氣等の為送迎の難しい保護者様、産前産後1か月の保護者様を対象に送迎支援を行っております。そのようなご家族様でも平等に支援を受けることが出来るようにとの願いで送迎を行っております。現状、未就労者の方の送迎送迎と、車両と職員体制が整わない状況です。引き継ぎ、ご理解いただけましたら幸いです。

・行きだけでも幼稚園へお迎えをして下さったなら登園日数も増やせるのでご検討いただけたらと思います。(未就労者へも送迎希望)

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表: 令和6年2月27日

事業所名: ニーニョスクラブ I

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		その日のメンバーや活動内容に応じて、療育室とプレイルームを使い分けています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○			事業所定員に対しての職員配置基準は満たしております。より充実した支援を提供できるよう、法人内の専門職とも連携を図っていききたいと思います。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		壁にはカーテンを付け見えないようにしています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		活動に合わせて療育室やプレイルームなど使い分けを行っております。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		アンケート調査の内容は職員間で共有し、ご意見を取り入れると共に今後の改善へと繋げています。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		自己評価、事業所評価に関しては、実施後、ホームページへの掲載と施設内への掲示を行っています。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		月1回の療育研究会、年2回の職員研修、また、外部の研修等にも定期的に参加することで、職員の資質向上に努めています。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		長期休暇や休日など、療育時間を長く確保できる場合は、施設外での生活体験学習や余暇活動で戸外遊びを行っております。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		活動内容は、事業所職員全員で案をあげたり、他事業所の活動を取り入れたりとすることで内容が固定化しないよう工夫しています。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		その日の活動内容やグループ分けや担当職員などの打ち合わせを行っています。また、施設外活動の際にはタイムスケジュール作成しております。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	○			
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		活動前、活動後に職員間で話し合いを行っています。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		状況に応じて、情報共有を行いながら連携を図っております。	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○		対象児なし
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○		対象児なし
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		年2回幼保連絡会、年1回学校連絡会を行っています。	
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		年2回幼保連絡会、年1回学校連絡会を行っています。	
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		法人内の代表者が出席しております。	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		
保護者への説明責任等	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○		
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時や連絡帳、必要に応じて面談等を通して、情報共有を行っています。	
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○		今年度はペアレントトレーニングを実施できておりません。今後に関しては法人内の協議の元、再度保護者様にご案内させていただきます。
	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			次年度は更に親子企画を増やしながら企画して参ります。また、家族会の内容や企画日など再検討し、保護者様同士の連携が深まるよう努めて参ります。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		送迎時や連絡帳、必要に応じて面談等を行っています。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		年2回家族会を行い、連携を図れる機会を計画しております。	
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		個人情報等の持ち出し、施設外にて口外することは原則禁止としてしています。	
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		事業所の行事として地域に向けた活動は行っておりませんが、法人の行事として、サマーフェスタや、フリーマーケット等を開催しています。	地域の皆様方にも向けて開催できる企画を検討して参ります。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		緊急、防犯などのマニュアルに基づき、対応等に関しては施設内に掲示を行い、感染症対応に関しては、一覧表を配布しております。	
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		月に1回、避難訓練を行っています。年1回は消防など関係機関に協力いただいております。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		お子様の食物アレルギー一覧表を作成しています。また保護者様や栄養士と確認をし提供しています。	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		朝礼で全体として情報共有をしています。また、ヒヤリハットがあった際は情報共有し記録しております。	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		月に1回虐待防止委員会を行い、職員研修を行っています。	
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		身体拘束に関するマニュアルを作成しています。マニュアルに基づいて拘束時の安心・安全面を考慮した結果、やむを得ず身体拘束を行う際には、必ず本人、保護者様に十分な説明と同意を頂き記録を残しております。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表) 【放課後等デイサービス】

公表:令和6年2月 27日

事業所名:遊Ⅱ

保護者等数(児童数) 41名 回収数 29名 割合 70.7%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	2	1	・身体が大きくなり、少し手狭に感じる。	⇒活動や通園人数に応じて、療育室だけではなく、隣のプレイルームも活用しております。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	27	2			⇒職員は基準を満たして配置しております。職員は施設内・外の研修や他療育施設等の公開療育等を通して支援の質向上を図っております。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	27	2		・ドアが勢いよく閉まる所があり気になる。	⇒業者に見てもらい、修繕予定です。また、お子様の安全上ドア・鍵の開け閉めは職員で行い、お子様が通る場合は職員がドアを押さえております。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	28	1			⇒放課後等デイサービス計画につきましては、半期ごとに保護者様とアセスメントを行い、お子様・保護者様の主訴、お子様の様子を見て作成し、面談にて保護者様と支援内容について共有させて頂いております。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	29			・色々な活動を経験させて頂けるので、様々なことに興味を持てることが増えた。	⇒運動・製作・集団遊びなど活動に取り入れ、同じ活動でもお子様のニーズに合わせて内容を変えて取り組んでいます。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	14	11	4	・助け合いながら行っており、とてもいいと思う。	⇒他事業所の放課後等デイサービスとはバートボール大会や縄跳び大会など交流を図っておりますが、児童クラブ等との交流は出来ておらず、今後検討していきます。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29				⇒半期ごとの面談の際に、支援目標や支援内容について保護者様と話し合いを行っています。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	29				⇒申し送りや連絡帳にて、保護者様とその日のお子様の様子などについて語を行っています。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	29				⇒半期ごとに保護者様との面談を行っています。保護者様からのご希望があれば随時面談を行っています。また、月に一度保健師の先生との育児などに関する面談も設けています。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	23	6		・兄弟のいる家庭には難しい感じがする。 ・中々参加できておらず、保護者同士の連携は難しい。	⇒半期ごとに家族会を実施しており、その中で保護者様同士の懇談会を実施しております。また実施につきましては、放課後等デイサービス合同で行ったり、事業・センター合同で行っています。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	27	2		・ヒヤリハットの件数が多かったので、少し心配になった。	⇒頂いたご意見について、早速に対応しています。またヒヤリハットの件数が多いことに関しては、事故を未然に防ぐ為の気付きというところで、職員の危険予知の視点から件数が多くなっています。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29				⇒申し送りの際は、他の保護者様と距離を空けて語を行うなど、プライバシーに配慮しています。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	28	1			⇒毎月保護者様に行事予定表を配布し、活動概要などお伝えしています。また、自己評価に関しては毎年3月頃紙面やホームページにて結果をお伝えしています。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	29				⇒個人情報の取り扱いには十分配慮しており、保護者様からも個人情報の取り扱いについての同意書を頂いております。
非常時 等の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	28	1			⇒マニュアルを作成し、災害発生時のマニュアルに関しては、保護者様に紙面を配布しています。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29				⇒毎月、火事・地震の避難訓練を行っています。また8月には風水害の避難訓練を行っています。
満足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	28	1		・家で体験できない活動があり、楽しく通園している。 ・とても楽しそうに通っている。 ・3年生で昨年の遊と比べ、少しものたりなさはあるが、楽しんでいる。 ・行くまでの気持ちの切り替えが難しい時もあるが、行ったらとても楽しんでいる。	⇒お子様方が通園を楽しみにしていることを知り、ありがとうございます。時には行き渋りがみられるお子様もいるので、その際は行き渋りの理由など教えて頂ければこちらでも、改善できるところは改善させて頂きたいとおもっています。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	27	2		・いつも楽しそうに通っていて、事業所での子ども様子もきちんと教えてくださるので助かる。 ・支援に満足しているが、施設までの道路が狭く、車の離合が難しいので、もう少し配慮してほしい。 ・支援はいいが、送迎が苦痛。 ・要望や急な変更など対応して頂き、とても助かっている。	⇒施設までの道路につきましては、他の方の私有地などの事情もあり、ご迷惑をおかけしております。 ・送迎に関しては、平日のお迎え・土曜日などの学校休日の日は基本的にはご家族様送迎をお願いしておりますが、ご事情によっては送迎させて頂きます。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:令和6年2月27日

事業所名:遊Ⅱ

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動によってコーナー分けを行ったり、隣のプレイルームを使用しています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○				
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	4 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○				

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○				
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○			
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
保護者への説明責任等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			新型コロナウイルスの感染症対策として、今年の実施できていません。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			家族会後の懇談会や親子療育などで保護者様同士の連携を図れるよう取り組んでいます。	
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35 個人情報に十分注意しているか	○				
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか	○			月に1度、地震・火 事・風水害の訓練を 行っています。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	○				
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかにつ いて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説 明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に 記載しているか	○				
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか	○				
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか	○				

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【児童発達支援】

公表: 令和6年 2 月 27 日

事業所名: ひびき

保護者等数(児童数) 24名 回収数 割合 79%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	1	0	0	受け入れ人数や活動内容にもよると思いますが、お部屋が少し狭い気がします。	ご意見ありがとうございます。部屋の広さは、法令の基準を満たしております。活動によってはプレイルームやレストラン、戸外と活動する場所を選んでおりますが、ご意見を頂き、部屋の有効活用を今後も検討して参ります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	0	0	0		月1回の全員参加の研修や日々の会議等で専門性を高めた職員の育成がなされてます。今後も研鑽に努めて参ります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17	1	0	1		事業所施設内、バリアフリー基準を満たした設備になっております。利用されるお子様にとって活動が分かりやすいよう構造化した活動を今後とも心がけていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	19	0	0	0		今後も清潔で心地よい環境になる様努めて参ります。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	19	0	0	0		「児童発達支援計画」は、担当職員だけでなく職員全員で話し合いの場を持ち作成にあたっております。保護者様にも分かりやすい内容、説明を行っています。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	19	0	0	0		「児童発達支援計画」は、担当職員だけでなく職員全員で話し合いの場を持ち作成にあたっております。保護者様にも分かりやすい内容、説明を行っています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	19	0	0	0		児童発達支援計画(個別支援計画)に沿って支援提供をさせて頂いております。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	19	0	0	0	・いつも楽しい活動をありがとうございます。 ・楽しい活動を計画してくださってありがとうございます。	これからもお子様の発達を支える活動を工夫して取り入れて参りたいと思います。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	14	1	0	4		事業所として交流活動の実績はありませんが、ご希望がありましたら、通園先との連携も図って参ります。
保護者 への 説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	0	0	0		不明な点がある際には、いつでも職員にお声掛けいただけたらと思います。今後も利用にあたり、分かりやすい事業所を目指します。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	19	0	0	0		お子様お一人お一人のニーズを考慮し個々の強みを引き出せるよう支援を行って参ります。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	16	0	0	3		現在実績がありませんが、今後検討してまいります。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	18	1	0	0		お子様の事業所での様子は連絡帳や面談時にお伝えしていますが、ご希望があればいつでもお話しさせていただきますので、お声掛け頂けたらと思います。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	0	0	0		上記同様、いつでもご相談ください。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	1	0	1	保護者会に出席できず申し訳ありません。親子療育に参加した際保護者の方とお話する機会があり、情報交換で助かっています。	5月と11月の年2回家族会を開催させていただきます。日常の活動の様子や子育てのヒントにしたい内容の講演会等を行っております。保護者様同士での交流の場にもなればと思っておりますので、お子様の様子を知る機会にご出席して頂けたらと思います。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	19	0	0	0		いつでも、ご相談ください。ご希望がございましたら、連携する保育園、幼稚園等も含めて担当者会議も行っていくことができます。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	0	0	0		通園の送迎時の申し送りや連絡帳でお子様の様子を限られた中ですが、お伝えするようにしています。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	18	0	0	1		毎月発行の月間予定表にて、月ごとの活動計画のお知らせを行っております。自己評価につきましては、ホームページにて公開を行っております。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	19	0	0	0		個人情報を書かれて書類等に関しては、事務所内にて保管を行っております。
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	15	1	0	3		各マニュアルを策定し会議等で対応方法の確認を行っております。保護者様への周知説明につきましては、お伝えできるよう改善して参ります。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	0	0	2		毎月1回避難訓練、毎年1回防犯訓練を行い、緊急時に備え対応できるようにしております。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	17	2	0	0	・通所日じゃないと残念がってます。 ・毎回の通所をとっても楽しみにしています。	楽しく通える雰囲気作りと活動を今後も工夫して行って参りたいと思います。
	23 事業所の支援に満足しているか	19	0	0	0		今後もお子様とご家族にとって充実した利用ができる事業所として、職員も質の向上に努めて参ります。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表: 令和6年2月27日

事業所名: ひびき

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2 職員の配置数は適切であるか	○			
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		毎日の清掃に加え、利用後の机の消毒などを定期的に行っています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		計画を意識した支援を職員間で共有し行っている。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		毎月、職員で活動内容について、どのようにすると利用児にあった内容になるか話し合っている。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		毎月、同じ内容にならない様に確認しながら工夫している。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	○			
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				現在、医療的ケア児の在籍がありません。在籍がある際には連携を行った支援を行いたいと思います。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				現在、医療的ケア児の在籍がありません。在籍がある際には主治医や協力医療機関と連携を行った支援を行いたいと思います。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
保護者への説明責任等	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			
	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		現在、アレルギー対応している利用児については、ご家族の申し出により除去を行っております。今後、医師の指示書が必要とみなされた場合は提出を促していきたいと思います。
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待については、毎月、虐待に当たる行為がないか虐待防止委員会を行い確認を行っております。	
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		身体拘束については、毎月、身体拘束に当たる行為がないか身体拘束適正委員会を行い確認を行っております。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和6年2月27日

事業所名: 遊

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			その日のメンバーや活動内容に応じて、療育室と遊戯室を使い分けています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○				事業所定員に対しての職員配置基準は満たしております。より充実した支援を提供できるよう、法人内の専門職とも連携を図っていききたいと思います。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート調査の内容は職員間で共有し、ご意見を取り入れると共に今後の改善へと繋げています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			自己評価、事業所評価に関しては、集計後、ホームページへの掲載と施設内への掲示を行っています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月1回の療育研究会、年2回の職員研修、また、外部の研修等にも定期的に参加することで、職員の資質向上に努めています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			活動内容は、事業所職員全員で案をあげたり、他事業所の活動を取り入れたりすることで内容が固定化しないよう工夫しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動内容は、事業所職員全員で案をあげたり、他事業所の活動を取り入れたりすることで内容が固定化しないよう工夫しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇や休日など、療育時間を長く確保できる場合は、施設外での生活体験学習や余暇活動で戸外遊びを行っています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			その日の活動内容やグループ分けや担当職員などの打ち合わせを行っています。また、施設外活動の際にはタイムスケジュール作成しております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			次の日の朝に振り返りや伝達事項を情報共有しています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援内容やお子様の様子、気づいたことなどは連絡帳に細かく記載するようにしています。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			必要に応じて支援計画書の見直しを行います。	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			生活面や運動、コミュニケーションの面など、バランスよく活動を組み、支援を行っています。	
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			状況に応じて、情報共有を行いながら連携を図っております。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○				
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			事業所同士でスムーズな移行が出来るよう、情報共有を行っております。	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		他放課後等デイサービスとの交流活動を定期的に行っております。今後、地域のお子様方との交流の機会が設けられるよう、企画を行って参ります。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			法人内の代表者が出席しております。	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳やお迎えの際の申し送りでお伝えし、また、必要に応じて面談等も行っております。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		今年度はペアレントトレーニングを実施できておりません。今後に関しては法人内の協議の元、再度保護者様にご案内させていただきます。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用前の見学や契約の際にご説明させて頂いております。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		年2回の家族会や親子療育などを通して保護者様同士のコミュニケーションの機会を提供しています。	次年度は更に親子企画を増やししながら企画して参ります。また、家族会の内容や企画日など再検討し、保護者様同士の連携が深まるよう努めて参ります。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情に関しては、法人内でマニュアルを作成し職員に共有し、スムーズに対応できるよう周知しております。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35 個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の持ち出し、施設外にて口外することは原則禁止としてしています。	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			SSTや伝言ゲームなど、イラストなどを使用して様々な手段で意思表示できるよう支援を行っております。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	事業所の行事として地域に向けた活動は行っておりませんが、法人の行事として、サマーフェスタや、フリーマーケット等を開催しています。	地域の皆様方にも向けて開催できる企画を検討して参ります。
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			緊急、防犯などのマニュアルに基づき、対応等に関しては施設内に掲示を行い、感染症対応に関しては、一覧表を配布しております。	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月に1回、避難訓練を行っています。年1回は消防など関係機関に協力いただいております。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			月に一回、虐待防止身体拘束適正化委員会を開き、お子様やご家族様の情報共有、虐待への知識向上に努めています。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束に関するマニュアルを作成しています。マニュアルに基づいて利用児の安心・安全面を考慮した結果、やむを得ず身体拘束を行う際には、必ず本人、保護者様に十分な説明と同意を頂き記録を残しております。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			お子様の食物アレルギー一覧表を作成しています。また保護者様や栄養士と確認をし提供しています。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			朝礼で全体として情報共有をしています。また、ヒヤリハットがあった際は情報共有し記録しております。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:令和6年2月27日

事業所名:放課後等デイサービス 遊

保護者等数(児童数) 31名 回収数 18名 割合 58%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	1			活動や余暇時間など、状況に応じて赤育室と遊戯室を使用しながら過ごしております。お子様方が安全に過ごせるよう努めて参ります。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	18				人員基準のもと職員を配置させていただいております。職員の知識や質向上を目的として、外部や法人内での研修、また毎月療育研究会を実施しております。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	1		2事業所の出入りローグで狭く、混雑しているときに子どもが出てしまうことがありひやとしたので時間をずらす等検討しています。	→ご意見をいただきありがとうございます。お子様方の安全を第一に、保護者様の申し送り場所や申し送りが終わってからお子様の引き渡しができるよう改善いたします。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	18				放課後等デイサービス計画の作成は、半期ごとに保護者様とのアセスメントをもとに、事業所職員と共有したのちに、計画を作成しております。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18				様々な活動を取り入れながら、事業所職員で活動計画を立てる中で、振り返りや改善等に繋げております。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	8	1		法人内の他放課後等デイサービスのお子様との交流はありますが、外部事業所との交流体験は実施できていない現状です。感染状況など考慮しながら検討して参ります。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18				支援内容・利用者負担等に関しては、利用開始前の契約の際にご説明しております。また、日々の活動の内容については、申し送り時や連絡帳でお伝えさせていただいております。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18				半期ごとの面談だけでなく、日々の活動の申し送り時や連絡帳にて、現状等について共有させていただいております。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18				半期ごとに放課後等デイサービス計画に基づく面談を設けております。面談時以外にも、状況に応じて対応させていただきますので、ご意見等ありましたら職員にお申し付けください。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	1		今年度親子療育の開催がありよかった。家族会での茶話会等の内容もとても良かった。	→感染症の影響もあり制限がある中での実施でしたが、今後も保護者様同士の連携が深まるよう検討して参ります。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18				苦情に関しては、法人内でマニュアルを作成しており、職員間で共有し対応させていただいております。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18				お子様方や保護者様と意思疎通が図れるよう、様々なツールを活用しながら、職員間で情報共有させていただいております。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18				活動内容や行事予定に関しては広報誌やSNS、写真を掲示するなどして発信させていただいております。評価等の結果に関しては、ファイルにて掲示、ホームページにて公開しております。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	18				個人情報に関しては、施設内の鍵付きの場所で保管させていただき、個人情報の持ち出しや口外することを禁止と法人内のルールとして対応しております。
非常時 等の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18				緊急、防犯などの対応に関しては、施設内に掲示を行っております。また、各種マニュアルを作成し訓練を実施したり、対応(感染症)に関しては、保護者様に一覧表を配布しております。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18				非常災害発生時のマニュアルに沿って、地震、火災、風水害等を想定した避難訓練を毎月1回実施しております。また年に1度消防に立ち合いを依頼し、状況に応じて対応を行っております。
満足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	17		1	知っているお友達もいるし、楽しみに通っているのでも心しています。	→事業所として、お子様からのリクエストを開き「リクエスト活動」を実施しております。また、事業所の特色として自然あふれる地域を生かしながら、食農活動や社会体験活動を実施しております。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	18				事業所として、お子様からのリクエストを開き「リクエスト活動」を実施しております。また、事業所の特色として自然あふれる地域を生かしながら、食農活動や社会体験活動を実施しております。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

自己評価結果等届出書

令和 6 年 2 月 26 日

鹿児島市長 殿

1 事業者（所）情報

事業者の名称 (法人名)	社会福祉法人 慶生会			
事業所の名称 (施設名)	ペペ			
事業所番号	4650002613			
事業の種別	☒	児童発達支援	☐	放課後等デイサービス
事業所の所在地	鹿児島市中山二丁目13番15号			

2 公表状況

公表日	令和 6 年 2 月 27 日			
公表方法	1. 方法の区分 (プルダウンから選択) ホームページ ↓ 2にURLを記載			
	2. 内容 https://www.keiseikai-kagoshima.jp/outline			
	※公表をホームページ以外の方法で行っている場合には、公表している媒体の写しや事業所内の掲示箇所が確認できる写真等も添付すること。			

3 自己評価事務担当者情報

担当者名	渡邊 奈津美
連絡先 (TEL)	099-210-1003

※公表している自己評価表を添付すること。